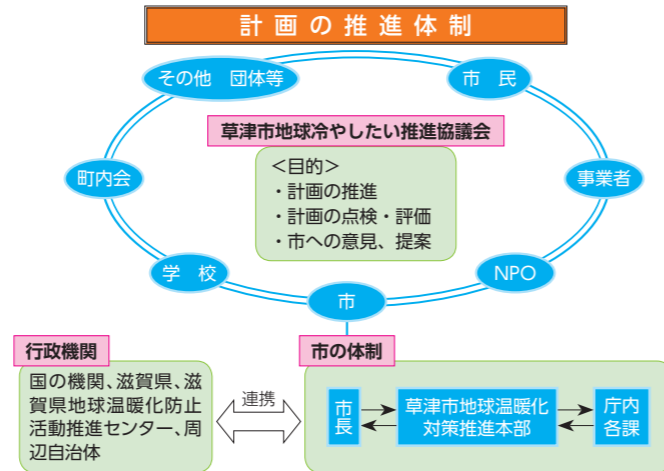


🌍 計画の進行管理

本計画の施策の進行管理については、市民や事業者・団体などと市が同じテーブルで評価し、その結果を公表していくことが重要です。

各重点アクションの進捗状況について、市民・事業者・団体・市などで構成される「草津市地球冷やしたい推進協議会」を中心に、重点アクションごとに設定した活動指標をもとに評価を行います。なお、進捗状況に遅れが見られる場合には、要因等の分析を行い、施策の必要な改善・見直しを行います。



草津市地球冷やしたいプロジェクト（概要版）

～草津市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）～

2015（平成27）年、パリで開催された気候変動枠組条約第21回締約国会議（COP21）において、地球温暖化対策の新たな枠組みとなる「パリ協定」が採択されました。国においても2016（平成28）年に「地球温暖化対策計画」を策定され、その目標達成に向けて、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す新しい国民運動として「COOL CHOICE」が掲げられました。市民・事業者・団体・市が一丸となって、身近なことから、より一層の温室効果ガスの削減に取り組むことが求められています。

🌍 計画の目的

本計画は、温室効果ガス排出削減および吸収促進に向けた取り組みを行う各主体（市民・事業者・団体・市）が一丸となって低炭素社会への転換を図るための行動指針として、地域の特性を踏まえた地球温暖化対策を総合的かつ計画的に実施することを目的とします。

🌍 計画の目標

本計画では、温室効果ガスの削減において、国の中長期的な削減目標^{*1)} および滋賀県の削減目標^{*2)} の達成に寄与することを目標とし、全国的、全県的に展開される地球温暖化対策を草津市においても着実に実施するとともに、草津市独自の施策を推進することで、低炭素社会への転換を図ります。

- ※1) 2013（平成25）年度比で2030（平成42）年度に26.0%削減
2013（平成25）年度比で2050（平成62）年度に80.0%削減
「地球温暖化対策実行計画」（2016（平成28）年5月策定）
- ※2) 2013（平成25）年度比で2030（平成42）年度に23%【29%】^{*3)}削減
「滋賀県低炭素社会づくり推進計画」（2017（平成29）年3月策定）
- ※3) 【 】書きは国の地球温暖化対策計画における電源構成に基づき算出した参考値

🌍 計画の期間

本計画の期間は、2017（平成29）年度から2020（平成32）年度までの4年間とします。

🌍 計画の対象となる主体とその役割

この計画は、草津市域全体を対象としています。したがって、この計画の実施主体は、市民・事業者・団体・市です。計画の目標の達成や低炭素社会への転換のために、それぞれの主体が役割を果たしつつ、必要に応じて連携・協働して、計画を推進していきます。

草津市の二酸化炭素の排出状況

草津市の部門別二酸化炭素の排出量の割合（下図）を見ると、2013（平成25）年度推計値では、業務部門が最も多く、全体の28%を占めており、次いで、産業部門が26%、家庭部門が22%、運輸部門が21%となっています。

総排出量について1990（平成2）年と比較すると、産業部門において減少しているものの、業務・家庭部門で著しく増加し、総排出量に占める各部門の割合についても、産業部門が大きく減少し、業務・家庭部門において著しく増加しています。

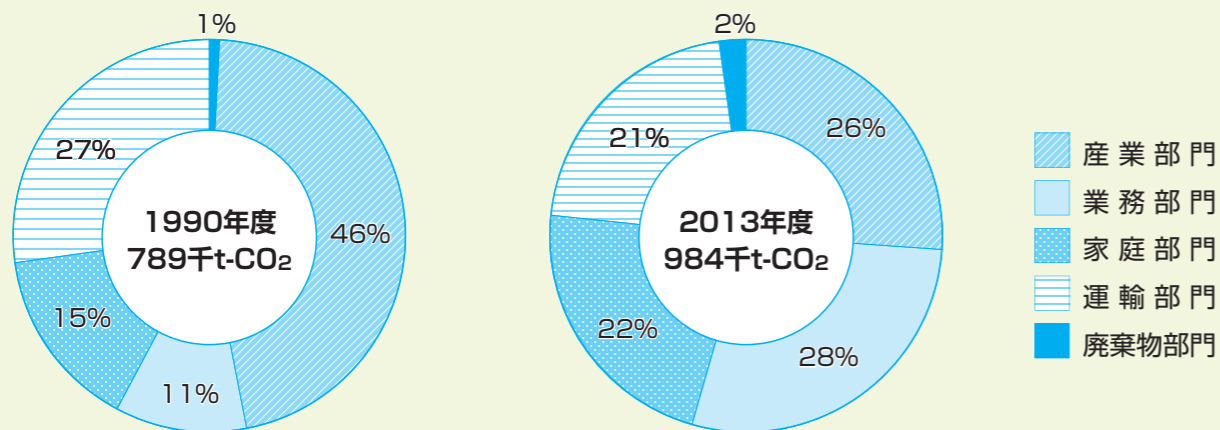


図 部門別二酸化炭素排出量の割合（滋賀県推計）

※1 温室効果ガス排出量の算定については、滋賀県が算定した市町別の二酸化炭素排出量算定結果を記載しています。なお、前計画と異なる算定手法を用いているため、二酸化炭素排出量の数値は差異が生じています。
※2 部門とは、温室効果ガスの排出元をエネルギーを消費する活動場面として、産業・業務・家庭・運輸・廃棄物の5部門に分けて表したものです。

草津市地球冷やしたいプロジェクト 概要版（発行：平成29年3月）

お問い合わせ

草津市 環境課
〒525-8588 滋賀県草津市草津三丁目13番30号
TEL：077-561-2341 FAX：077-561-2479
E-mail：kankyo@city.kusatsu.lg.jp
ホームページアドレス：http://www.city.kusatsu.shiga.jp/

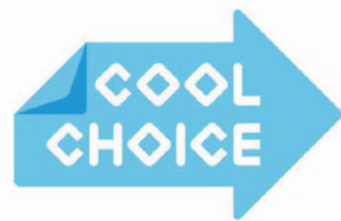


地球温暖化対策の体系

基本方針	施策の方向性
①環境学習・温暖化防止の啓発の推進	<ul style="list-style-type: none"> 自主的な環境学習等の実施支援 低炭素イベントや低炭素学習の実施 低炭素型ビジネスの推進
②エコアクションの促進	<ul style="list-style-type: none"> 省エネルギー・省資源の促進 エネルギーの有効活用 グリーン購入の促進 エコ交通システムの推進 緑化の推進
③協働体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> 草津市地球冷やしたい推進協議会のネットワーク活用 低炭素活動に取り組む市民・事業者・団体・市等の交流促進

重点アクション

政府が掲げる国民運動「COOL CHOICE」の賢い選択の視点を取り入れ、人づくり、まちづくり、協働の3点としました。



未来のために、いま選ぼう。

※COOL CHOICE説明

「COOL CHOICE」は国の温室効果ガス削減目標達成のために、省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資する、また快適な暮らしにもつながるあらゆる「賢い選択」をしていこうという取り組みです。

重点アクション① 賢く環境文化 人づくりプロジェクト

このプロジェクトでは、低炭素社会の構築という視点から、環境学習や温暖化防止の啓発を通じ、低炭素行動を身につけ、当たり前前に実践できる人づくりに取り組みます。

①-1 低炭素学習および活動の企画・実施サポート

市民・事業者・団体などが行う低炭素学習および活動（学習会、イベント、自ら行う省エネなどの各種活動）の企画相談、講師派遣、教材貸出、周知、実施に関するさまざまなサポートを行います。

指標	支援件数	担当課	環境課
現況値と目標値	2016 (H28) 年度 (現況値*)	2017～2020 (H29～32) 年度	
	92件	延べ580件	

※平成29年1月末時点

①-2 温暖化防止コンテスト

市内の地球温暖化防止に向けた取り組みを普及促進させるため、市民・事業者・団体の低炭素活動の取り組みを表彰します。表彰した内容等については、情報発信し、優れた活動等の普及を図ります。

指標	参加者数	担当課	環境課
現況値と目標値	2016 (H28) 年度 (現況値)	2017～2020 (H29～32) 年度	
	438人	150人/年	

①-3 イベント啓発

地球温暖化防止に関するイベントを通じて、低炭素社会への転換に繋がる様々な取り組みや補助制度などの支援情報を発信し、市民・団体・事業者の行動を促進・支援します。

指標	啓発者数	担当課	環境課
現況値と目標値	2016 (H28) 年度 (現況値)	2017～2020 (H29～32) 年度	
	1,650人	延べ7,800人	

重点アクション② 賢く低炭素まちプロジェクト

②-1 エネルギー効率を高める機器の導入促進（家庭用蓄電池およびV2H設置費補助）

家庭用蓄電池およびV2Hの設置費の一部補助により、家庭におけるZEHの実現に向けた取り組みを進めます。

指標	補助件数	担当課	環境課
現況値と目標値	2016 (H28) 年度 (現況値)	2017～2019 (H29～31) 年度	
		家庭用蓄電池・V2H：35件/年	

②-2 雨水タンクの利用促進

雨水タンクの設置費の一部補助により、家庭での省資源対策を進めます。

指標	補助件数	担当課	環境課
現況値と目標値	2016 (H28) 年度 (現況値*)	2017～2018 (H29～30) 年度	
	22件	30件/年	

※平成29年2月末時点

②-3 地元の農産物・水産物の購入促進

草津の地元の農産物・水産物の情報発信を行い、購入を進めます。

指標	地元の農産物・水産物を購入するよう心がけている市民の割合 (%)	担当課	農林水産課
現況値と目標値	2016 (H28) 年度 (現況値)	2020 (H32) 年度	
	地元の農産物・水産物を購入するよう心がけている市民の割合 農産物：51.5% 水産物：25.3%	地元の農産物・水産物を購入するよう心がけている市民の割合 農産物：70.0% 水産物：33.0%	

②-4 公共交通機関の利用促進

公共交通体系の充実を図り、利用の促進を図ります。

指標	まめバスの利用者数	担当課	交通政策課
現況値と目標値	2016 (H28) 年度 (現況値*)	2020 (H32) 年度	
	91,190人	110,335人	

※平成29年1月末時点

②-5 まちなみ緑化の推進

住宅などの緑化やガーデニングによる市民参加の公共空間緑化の促進を図ります。

指標	植樹本数	担当課	公園緑地課
現況値と目標値	2016 (H28) 年度 (現況値*)	2020 (H32) 年度	
	45,996本	延べ50,000本	

※平成22～29年2月末時点

重点アクション③ 賢く協働プロジェクト

③-1 各種媒体・イベント等による情報発信

メール配信サービス、ホームページ、紙などの媒体やイベント等を通じて、低炭素社会づくりに関連する、市、県、国、その他団体等が行うさまざまな施策や支援などの情報について、きめ細やかな情報発信を行い、市民・事業者・団体の行動を促進・支援します。

指標	HPアクセス数	担当課	環境課
現況値と目標値	2016 (H28) 年度 (現況値*)	2017～2020 (H29～32) 年度	
	4,883アクセス/月	4,500アクセス/月	

※平成29年1月末時点

③-2 草津市地球冷やしたい推進協議会の活動推進

市内で地球温暖化対策に積極的に取り組む事業者・団体・市民・市が協力し、そのネットワークを活用して、草津市における低炭素社会への転換に貢献します。

指標	協議会会員数	担当課	環境課
現況値と目標値	2016 (H28) 年度 (現況値*)	2020 (H32) 年度	
	71者	80者	

※平成29年2月末時点